

圏域における取組等状況調書（様式2）

医療体制構築等に関する取組等（二戸保健医療圏）

資料 2

岩手県保健医療計画（2018-2023）の進捗評価

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
<p>医療と介護の総合的な確保の推進</p>	<p>（医療と介護の総合的な確保の推進が求められている背景）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 二戸圏域の人口推計では、今後数年ほどは高齢者人口が微増するものの、その後は減少に転じ、むしろ高齢者を支える 65 歳未満の年齢層の大幅な人口減少が地域の課題になると見込まれています。 <p>また 2025 年には全国での独居者が 700 万人になることなどを踏まえ、高齢者を地域で支えていく必要があります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〔二戸圏域の人口及び高齢者人口（介護保険第1号被保険者）の推移〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年の二戸圏域の総人口は53,597人（平成29年10月1日現在）であり、うち第1号被保険者数（65歳以上）は20,008人（37.3%）を占めている。 ・平成32年には、総人口50,897人、第1号被保険者数20,149人（39.6%）（推計） ・平成37年には、総人口46,104人、第1号被保険者数19,603人（42.5%）（推計） </div> ○ これらの変化等に対応するため、地域の限られた医療と介護の資源を活用して効率的かつ質の高い医療提供体制及び地域包括ケアシステムの構築が必要であり、そのために病床の機能分化と在宅医療を含めた医療と介護の連携を進め、介護保険施設等の整備計画を勘案しながら、二戸圏域における医療と介護の総合的な確保を推進する必要があります。 <p>（多職種の研修や住民に対する啓発の推進）</p> ○ 地域包括ケアシステムの構築推進のために、多岐にわたる医療職と介護職（多職種）連携は不可欠です。限られた人材で対応するため、在宅医療推進に係る多職種合同の研修や研究を推進し、事前指示書などによる終末期の対応への理解など住民に対する啓発をさらに進める必要があります。 <p>（療養者情報共有化の推進）</p> ○ 限られた医療資源を有効活用するために、医療・福祉・介護間での患者や利用者の情報共有化を図る必要があります。 <p>（高齢者の口腔と摂食嚥下の機能維持・向上）</p> ○ 口腔機能の低下や誤嚥性肺炎の予防等のためには、在宅療養者の適切な歯科受療が必要です。 <p>また、介護施設入所者や在宅受診困難者のニーズに応えるため、在宅歯科医療と介護の連携を確保、強化することが求められています。</p> <p>（認知症対策の推進）</p> ○ 圏域の認知症高齢者の数は、約2,800人（平成29年3月31日現在）で、介護保険第1号被保険者に対する割合は約14%を占め、今後も増加することが予測されることから、支援を強化する必要があります。 <p>（地域医療構想の達成に向けて）</p> ○ 圏域は、盛岡地域や八戸市など県外に流出している患者が多いことなどにより、介護施設・在宅医療等の追加的需要が多くなっています。将来的にこの追加的需要の受け皿を確保する必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> （カシオペア地域医療福祉連携研究会（ひめはたるネット）などの多職種連携の推進） ○ カシオペア地域医療福祉連携研究会（ひめはたるネット）の構成員（多職種）が連携し、療養者に対するケアに関する研修、終末期やリヴィングウィルに関する研修や研究、事前指示書「HOTARU」の活用などによる住民に対する啓発に取り組みます。 	<p>【NPO法人カシオペア医療介護支援センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カシオペアフォーラム開催（7/27） <ul style="list-style-type: none"> 参加者92名 ・講演：「ICTを用いた遠隔での死亡診断制度」ガイドラインから読み解く訪問看護の役割と医師との連携について <ul style="list-style-type: none"> 講師：尾崎章子氏（東北大学大学院医学系研究科 老年・在宅看護学分野） ・シンポジウム：「在宅医療の実際と展望」 <ul style="list-style-type: none"> 演題1：「二戸訪問看護ステーションにおける看取りの現状」 <ul style="list-style-type: none"> 菊池英理子氏（二戸訪問看護ステーション） 演題2：「ICTを活用した在宅看取りに関する研修に参加して」 <ul style="list-style-type: none"> 坂脇恵氏（二戸訪問看護ステーション） 演題3：「ICTを利用した訪問診療」 <ul style="list-style-type: none"> 菅原光宏氏（すがわら消化器内科） ○カシオペアNET検討委員会の設置立案 <ul style="list-style-type: none"> ・「ひめはたるネット」として活動してきた部会活動を発展させ、多職種による課題の抽出、意見交換、情報共有を行うため、「カシオペアNET検討委員会」の設置立案及び関係機関へ委員推薦依頼を行った。 ○関係機関との連携、普及啓発等 <ul style="list-style-type: none"> ・軽米町家族介護者教室へ講師派遣（10/16） <ul style="list-style-type: none"> 「ACP（人生会議）及び在宅医療について」 <ul style="list-style-type: none"> 講師：高橋浩氏（当NPO法人理事長） ・一戸町在宅医療推進会議事務局会議出席（4回） ・一戸町在宅医療セミナー（11/18） <ul style="list-style-type: none"> 一戸町在宅医療推進会議と共催。参加者182名 ・軽米町地域包括ケア推進協議会出席（11/22） ・岩手県立一戸病院認知症疾患医療センター地域連携会議出席（1/16） ・二戸圏域地域医療連携会議及び二戸構想区域地域医療構想調整会議出席（2回） ○令和6年3月策定「岩手県保健医療計画（2024-2029）」にて、二戸医療圏における在宅医療に必要な連携を担う拠点として位置づけられた。 	<p>【NPO法人カシオペア医療介護支援センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定期的なカシオペアNETフォーラム開催 <ul style="list-style-type: none"> ・フォーラムの開催を通じて、地域住民及び関係者への在宅医療や看取りに関する理解を深めるための取組みを実施する。 ・今年度1回目のフォーラムを11月13日に開催。 <ul style="list-style-type: none"> 参加者79名 講演：「ICTを活用した地域住民への地域包括ケアサービスの推進」 <ul style="list-style-type: none"> 茨城県笠間市における行政主体での介護福祉サービス提供について 講師：後藤弘樹氏（茨城県笠間市 総務部長） 活動報告：「在宅で動くことができず、お困りではありませんか？」 <ul style="list-style-type: none"> 訪問歯科診療の紹介 講師：森川伸彦氏（二戸歯科医師会） ・令和7年2月に今年度2回目のフォーラム開催を予定。 ○カシオペアNET検討委員会の立ち上げ <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア地域の医療・介護・福祉の連携強化のため、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、医療ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、福祉行政職員等で構成されたカシオペアNET検討委員会を発足。ICTを活用した円滑な情報共有により地域包括ケアシステムを構築することを目的に会議を開催。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の関係機関と連携しながら、多職種協働による切れ目のない継続的な在宅医療提供体制と円滑な多職種連携体制の構築を図る。併せて地域住民への地域内医療・介護・福祉連携と在宅医療及び終末期医療の重要性について啓発活動を進める。 ○専門部会の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・より専門的な課題の整理や意見交換を行うため、カシオペアNET検討委員会内に専門部会を設置することとし、地域包括支援センター職員、ケアマネジャー、看護師、医療ソーシャルワーカー等で構成された包括支援部会を立ち上げ討議を進行している。 ○県医療政策室主催の在宅医療に必要な連携を担う拠点の情報交換会出席（10/10） <ul style="list-style-type: none"> ・県内の各拠点の状況、取組み内容や方向性等について情報交換を行った。 ○関係機関との連携、普及啓発等 <ul style="list-style-type: none"> ・二戸地域振興センターからの依頼で、今年度の福岡高等学校カシオペア講座「医療・看護コース」への講師派遣及び講義を実施。（6講義2クール） ・二戸圏域地域医療連携会議及び二戸構想区域地域医療構想調整会議出席 ○以下の会議等に出席しNPO法人の活動と目標を紹介することで地域内におけるNPO法人活動の認知度を向上させ連携の強化を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・軽米町保健医療福祉連絡会にて活動紹介を実施（8/7） ・一戸町在宅医療推進会議事務局会議出席 ・一戸町在宅医療セミナーの共催 ・一戸町在宅医療推進会議全体会（研修会）（10/30） <ul style="list-style-type: none"> 「ICTを活用した地域包括ケアシステムの取組みについて」 <ul style="list-style-type: none"> 講師：田中館淳一氏（当NPO法人理事） ・軽米町家族介護者教室（11/15） <ul style="list-style-type: none"> 「ACP（アドバンス・

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>【二戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二戸市における医療的ケア児への対応について会議の開催（岩手医大小児科も参加） <p>【軽米病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽米町地域ケア個別会議への参加・・・隔月 ・軽米町保健医療福祉連絡会議への参加・・・隔月 ・カシオペア地域医療福祉連携研究会への出席 ・二戸地域なやみ解決こころサポート事業地域連絡会議への参加・・・1回 ・軽米町と連携して家族介護教室 2回 <p>【一戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひめほたるネットで作成した「カシオペア連携情報共有シート」により医療・介護の情報を共有した。 ・一戸町在宅医療推進会議等へ出席。 <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カシオペアフォーラムの開催 講演：『ICTを用いた遠隔での死亡診断制度ーガイドラインから読み解く訪問看護の役割と医師との連携について』 講師：東北大学大学院医学系研究科 老年・在宅看護学分野教授 尾崎章子 氏 <p>【二戸歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア NET フォーラム研修会への参加 <p>【岩手県看護協会二戸支部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域支援研修 <ul style="list-style-type: none"> ・講演：「自宅看取りとなった神経難病の患者・家族の支援」 ・講師：佐藤美代子氏 <p>【二戸市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア医療介護支援センター主催の研修会等の参加 <p>【軽米町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア医療介護支援センター主催の研修会等に参加 ・保健医療福祉連絡会の実施 年6回（地域包括ケアシステムに関すること、意見交換等） ・家族介護者教室の開催 年2回 <p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア医療介護支援センターとの連携 ・地域ケア個別会議に九戸地域診療センターから出席を頂き、多職種連携でケース支援実施 ・ACPに関する講演会の開催 <p>【一戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPOカシオペア医療介護支援センター関連事業への参加 ・一戸町在宅医療推進会議を通し多職種連携を強化した(4回) 住民向けセミナーの開催（180名参加） 	<p>ケア・プランニング) について」</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師：金澤悟氏（当NPO法人理事） ・九戸村地域ケア推進会議出席（12/17） <p>【二戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二戸市における医療的ケア児への対応について会議の定期開催 <p>【軽米病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽米町地域ケア個別会議への参加・・・隔月 ・軽米町保健医療福祉連絡会議への参加・・・隔月 ・カシオペアNET検討委員会への出席 ・二戸地域なやみ解決こころサポート事業地域連絡会議への参加・・・1回 ・軽米町と連携して家族介護教室 2回 <p>【一戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア医療・介護支援センター主催の会議、セミナーへの出席 <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カシオペアフォーラムの開催（共催） <p>【二戸歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人カシオペア医療介護支援センター主催の研修会への参加と連携 ・訪問歯科診療についての提言 <p>【岩手県看護協会二戸支部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○精神科研修 <ul style="list-style-type: none"> ・講演：「コミュニケーション・心のケア」 ・講師：佐藤宣子氏 <p>【二戸市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア医療介護支援センター主催の研修会等の参加 ・カシオペアNET検討委員会への参画 <p>【軽米町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア医療介護支援センター主催の研修会等に参加 ・保健医療福祉連絡会の実施 年6回（地域包括ケアシステムに関すること、ACPに関すること、意見交換等） ・家族介護者教室の開催 年2回 <p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア医療介護支援センターとの連携 ・地域ケア個別会議に九戸地域診療センターから出席を頂き、多職種連携でケース支援実施 <p>【一戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPOカシオペア医療介護支援センター関連事業への参加 ・多職種連携を強化のため、一戸町地域包括ケアシステム検討委員会及び一戸町在宅医療推進会議の実施

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
		<p>（療養者情報の共有化システムの構築）</p> <p>○ 入退院時に医療機関や介護保険施設等が事前に療養者情報を事前把握することにより、医療機関からの退院調整や施設等から入院時の対応などを効率的、効果的に行うため、患者や利用者の情報共有化システムの構築について検討します。</p>	<p>【NPO法人カシオペア医療介護支援センター】</p> <p>○情報共有化システム「カシオペアNET」の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリ改修を進めながら、参加施設の拡大、普及促進を図った。 ・在宅医療・看護において、カシオペアNETを活用することで、主治医、訪問看護師、ケアマネジャー等の担当者間で療養状況等をリアルタイムに共有することが可能となり、迅速な対応につながった。 ・カシオペアNET訪問看護アプリ使用説明会を岩手県立一戸病院にて実施（9/25） ○「カシオペアNET」構築説明会開催（2/21）参加者67名 ・地域内の関係者を対象に、これまでの活動の経過や今後の方向性、カシオペアNETの構築状況について説明を行った。 <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人カシオペア医療介護支援センターとの連携 <p>【二戸薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅訪問において、iPad入力による情報共有・一元化を実行。 ・医薬品安定供給問題は依然解決しない。介護施設の処方箋応需にも大きな影響が出ているが、卸・周辺保険薬局と融通しながら薬品の安定供給に努めている。 ・12月12日に「ACPに薬剤師がどう関わっていくか」「薬剤師と介護支援専門員との連携、在宅での服薬・管理等の現状と課題」について二戸広域介護士店専門員協議会の皆さんと研修会と意見交換を行った。 <p>【二戸広域介護支援専門員協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア連携情報共有シートにより、医療・介護の情報を共有している。 <p>【二戸市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した情報共有化システムの構築を行うNPO法人「カシオペア医療介護支援センター」の運営支援 ・二戸市ケア会議介護保険部会多職種連携連絡会議を開催し、情報の共有を図った <p>【軽米町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二戸圏域共通の情報共有シートの活用 ・カシオペア医療介護支援センターによる情報共有ツール活用に関する説明会への参加、センターとの意見交換 <p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア連携情報共有シートの活用 ・軽米病院との在宅医療介護連絡会（隔月1回その他随時）にて、通院・入院患者の情報を共有 	<p>【NPO法人カシオペア医療介護支援センター】</p> <p>○「カシオペアNET」の構築・運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より効率的な運用とさらなる普及を目指して、カシオペアNETの構築を進める。 ・システムの構築は段階的に行うこととし、令和6年度は在宅療養と在宅介護を連携させ、患者・利用者情報を地域包括支援センターが情報共有できることで介護支援の充実につながるシステム構築を目指す。 ・カシオペアNET検討委員会や包括支援部会を通して、より効率的、効果的なシステムの整備を進めるとともに、参加施設の拡大、普及促進を継続して実施する。 ・カシオペアNET構築と併せて、医療・介護・福祉関係者へICT活用への理解を深める説明を行う。 ・一戸病院にてカシオペアNET操作説明実施（7/17） ・会員参加施設を拡大し、システム運用の利便性とメリットについて説明会を実施。（NPO法人通常総会において説明。さらにシステムを通じて利用啓発を図る。11/28現在会員参加施設58施設） ○ヒアリングの実施 ・システムの構築にあたり、各事業所の現状及び要望等のヒアリングを進めている。 <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人カシオペア医療介護支援センターとの連携 <p>【二戸薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月31日に、2024年度県立福岡高等学校「出前講座」地方創生カシオペア講座 1学年に「ターミナルケア・リビングウイル・ACP」（ACPに向けた、ICTを用いた医療・福祉・介護事業の課題）について講座を開いた。 ・11月15日に軽米町第2回家族介護者教室「ACPについて」（ACPを取り巻く環境）について講演した。 ・施設介護の処方箋応需に対して、薬品がまだ安定供給されていない。昨年と同様に、地域内の保険薬局間で融通しながら薬品の安定共有を目指していく。 ・R7年1月30日に二戸広域介護士店専門員協議会で薬剤師会との連携業務についてSGDを開催する。 <p>【二戸広域介護支援専門員協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア連携情報共有シートにより、医療・介護の情報を共有している。 <p>【二戸市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ICTを活用した情報共有化システムの構築を行うNPO法人「カシオペア医療介護支援センター」の運営支援 ○二戸市ケア会議介護保険部会多職種連携連絡会議を開催し、情報の共有を図る <p>【軽米町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二戸圏域共通の情報共有シートの活用 ・カシオペア医療介護支援センターによる情報共有ツール活用に関する説明会への参加、センターとの意見交換 ・保健医療福祉連絡会にてNPOカシオペア医療介護支援センター職員を招き、情報共有ツールについての説明会実施 <p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア連携情報共有シートの活用 ・軽米病院との在宅医療介護連絡会（隔月1回その他随時）にて、通院・入院患者の情報を共有

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<ul style="list-style-type: none"> ・九戸地域診療センターとの情報共有 <p>【一戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひめほたるネット作成の情報共有シートを活用し、情報の共有を図った ・一戸町在宅医療推進会議にカシオペア医療介護支援センターからも参加いただき、ICTを活用した情報連携システムの紹介等行った ・一戸町地域包括ケア会議における情報共有(年12回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・九戸地域診療センターとの情報共有 <p>【一戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひめほたるネット作成の情報共有シートの活用 ・カシオペア医療介護支援センターを依頼しICTを活用した地域包括ケアシステムについて研修会を開催した ・一戸町在宅医療セミナーを開催し、介護保険制度やケアマネジャーの役割、介護と医療の連携について住民等へ啓発を行った ・一戸町地域包括ケア会議における情報共有 年12回実施
	<p>(地域支援事業)</p> <p>○「地域支援事業」により要支援者や要介護状態となるおそれのある高齢者が、可能な限り地域において自立した生活を営むことができるよう支援します。</p>	<p>【NPO法人カシオペア医療介護支援センター】</p> <p>○地域の医療・介護資源の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の医療機関及び介護施設の窓口情報充実のため、関係機関へ情報収集を実施。 ○在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策の検討、切れ目のない在宅医療・介護の提供体制の構築の推進 ・カシオペアNET検討委員会の設置立案及び関係機関へ委員推薦依頼実施。 ○関係機関との連携、会議・研修会での情報共有、普及啓発 ・関係機関が開催する会議等において、当NPO法人の活動及びカシオペアNETについての説明・情報共有を実施。また、ACP及び在宅医療についての出前講演を実施した。 ・ホームページ開設(6/26) ・広報発行(1回) <p>【二戸薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・包括支援センターとの連携事業まで展開できないしている(同行訪問事業) ・ケア会議への参加。 <p>【二戸広域介護支援専門員協議会】</p> <p>○研修会の開催</p> <p>講演：「成年後見制度における市町村の役割～介護支援専門員との連携～」</p> <p>講師：一戸町地域包括支援センター 昆 広都史 氏</p> <p>【二戸市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民主体により提供される通所型サービスBの実施 ・緩和された基準による訪問型サービスAの実施 ・生活支援コーディネーターの配置、第1層、第2層協議体の運営 ・地域ケア会議へ出席 <p>【軽米町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1層協議体会議の開催(定例年4回) ・各研修等参加 ・ボランティア養成講座開催 10回 ・地域のニーズに沿った仕組みづくりへの働きかけ ・普及啓発活動(結っこだより等の発行) ・地域ケア個別会議の開催 年6回 <p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設「ほずのいえ」を中心とした生活支援 ・生活支援ボランティア「ご近所すけっ隊」活動 	<p>【NPO法人カシオペア医療介護支援センター】</p> <p>○地域の医療・介護資源の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カシオペア地域の医療機関や介護施設をまとめて可視化できる医療及び介護・福祉マップの見直しと、カシオペアNET上の施設窓口情報一覧の更新を行う。 ○在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策の検討、切れ目のない在宅医療・介護の提供体制の構築の推進 ・カシオペアNET検討委員会及び包括支援部会を立ち上げ、多職種による連携強化と課題抽出、連携体制のさらなる充実を目指す。 ○関係機関との連携、会議・研修会での情報共有、普及啓発 ・関係機関からの依頼に対応し、各種会議・研修会等で講演及び説明会を実施。 ・ホームページの随時更新と地域連携に有用なデータの添付、さらに定期的な広報の発行により、活動状況や構築状況の周知を実施。 <p>【二戸薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医薬品安定供給、選定療養、マイナンバーカード、コロナ・インフルエンザキット対応などの業務負荷が課題。 ・ケア会議への参加。 <p>【二戸広域介護支援専門員協議会】</p> <p>○研修会の開催</p> <p>講演：「社会福祉国家デンマークに学ぶ、未来の日本の国づくり」</p> <p>～ノーマライゼーション生みの親、N.Eバンクミケルセンを通して考える～</p> <p>講師：バンクミケルセン記念財団理事長 千葉 忠夫 氏(デンマーク在住)</p> <p>【二戸市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緩和された基準による訪問型サービスAの実施 ・生活支援コーディネーターの配置、第1層、第2層協議体の運営 <p>【軽米町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1層協議体会議の開催 ・地域づくりに係る研修会等へ参加 ・地域のニーズに沿った仕組みづくり支援 ・普及啓発活動(広報誌の発行) ・担い手確保のためのボランティア研修会の開催 ・地域ケア個別会議の開催 年6回 <p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設「ほずのいえ」を中心とした生活支援 ・生活支援ボランティア「ご近所すけっ隊」活動 	

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
		<p>（高齢者の口腔と摂食嚥下の機能維持・向上） ○ 在宅や介護保険施設入所の高齢者への口腔ケアについては、二戸歯科医師会による施設や市町村包括支援センターの職員に対する研修や指導を実施し、施設のかかりつけ歯科医師の導入などを推進します。</p>	<p>【一戸町】 ・住民ボランティア訪問型サービスBの継続実施 ・住民ボランティア養成講座の開催（5名受講） ・生活支援コーディネーターや包括職員、NPO等と連携し、通いの場活動への支援を実施した ・地域ケア個別会議の開催（10回）</p> <p>【二戸保健所】 ・歯科保健・医療・介護従事者研修会の開催</p> <p>【NPO法人カシオペア医療介護支援センター】 ・二戸地域歯科保健・医療・介護従事者研修会出席（10/19）</p> <p>【一戸病院】 ・歯科ラウンド実施（1回/月）</p> <p>【二戸歯科医師会】 ・地域歯科保健医療従事者研修会の開催（10/19） 「多職種連携で取り組む高齢者等の口腔の健康づくり」 フレイルと口腔・嚥下機能について（10/19） 講師：佐々木勝忠 氏</p> <p>【二戸市】 ○高齢者の口腔と摂食嚥下の機能維持・向上 ・歯科医師、歯科衛生士による歯科健診、口腔機能向上のための講話及び口腔体操を市内のデイサービス利用者に実施。 ・66歳、70歳の節目年齢対象者に、歯科医院にて歯科健診・保健指導を実施する。また、口腔機能低下のおそれのある対象者に対しては、歯科医師による摂食・嚥下機能向上のための指導を実施。 ・高齢者の口腔と摂食嚥下の機能維持・向上のため、音楽療法士や歯科衛生士による介護予防教室を各地区で実施。 ○高齢者の食支援 ・介護予防教室や健康教室、出前講座等で低栄養予防に関する講話を実施した。 ・栄養士会、保健所と共催し摂食嚥下に関する研修会を実施した。</p> <p>【軽米町】 ・食生活改善推進員を対象に嚥下調整食の調理スキル向上のための在宅栄養ステップアップ研修会を行った。 ・介護予防教室、健康教室で生活習慣病予防・フレイル予防および、口腔ケアを含めたオーラルフレイル予防に関する講</p>	<p>【一戸町】 ・住民ボランティア訪問型サービスBの実施 ・住民ボランティア養成講座の開催（4名受講） ・生活支援コーディネーターや包括職員、NPO等と連携し、通いの場活動支援の実施 ・地域ケア個別会議の開催</p> <p>【二戸保健所】 ・歯科保健・医療・介護従事者研修会の開催</p> <p>【NPO法人カシオペア医療介護支援センター】 ○「歯科訪問診療依頼書兼同意書」の作成及び運用を開始 ・訪問歯科診療をより利用しやすくするため、二戸歯科医師会と協議し、「歯科訪問診療依頼書兼同意書」の作成及び運用を開始。カシオペアNET及びホームページにて周知し、様式を掲載。今後も二戸歯科医師会と連携して歯科訪問診療の周知を行う。 ○二戸地域歯科保健・医療・介護従事者研修会（10/17） ・「意思決定支援（ACP）と情報共有とNPO」について高橋理事長が講演。</p> <p>【岩手県看護協会二戸支部】 ○高齢者施設出前研修会の開催 ・講演：「摂食嚥下障害について」「誤嚥性肺炎予防について」 ・講師：若田香奈子氏・向田公司氏</p> <p>【一戸病院】 ・歯科ラウンド実施（1回/月）</p> <p>【二戸歯科医師会】 ・地域歯科保健医療介護従事者研修会の開催（10/17） NPO 法人カシオペア医療介護支援センターや訪問介護ステーションとの連携について 講師 高橋 浩 氏、 菊池英理子 氏 ・摂食・嚥下機能障害の基礎知識と臨床対応（2/1） 講師 植田耕一郎 氏</p> <p>【二戸市】 ○高齢者の口腔と摂食嚥下の機能維持・向上。 ・66歳、70歳の節目年齢の歯科健診・歯科保健指導の実施。 ・口腔機能低下のおそれのある者に対し、口腔機能と摂食嚥下の機能維持及び向上のための指導を実施 ○高齢者の食支援 ・介護予防教室や健康教室、出前講座等で低栄養予防に関する講話を実施する。</p> <p>【軽米町】 ・介護予防教室、健康教室で生活習慣病予防・フレイル予防および、口腔ケアを含めたオーラルフレイル予防に関する講話を行う。 ・口腔機能ハイリスク者に対し、改善のための個別保健指導</p>

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>話を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室、認知症カフェに於いて歯科衛生士が口腔機能維持向上のための講話を行った。 ・地域包括支援センターと担当スタッフでの事例検討会をとおし、情報共有を行った。 <p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能向上教室「元気歯つらつ教室」を開催し、歯科医師による講演及と管理栄養士による「よく噛む食事」の試食提供と講話を実施した。 ・介護予防教室で口腔機能向上に関する保健師の講話 <p>【一戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢期の歯科検診（76歳）実施（68名受診） ・地区の教室・サロンなどで、歯科衛生士からオーラルフレイル予防教室を実施した ・介護支援専門員と連携し、歯科衛生士による訪問活動を実施した <p>【二戸保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科保健・医療・介護従事者研修会の開催 	<p>を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科医療機関への受診勧奨を含め口腔機能向上事業を円滑に実施するために、関係機関との検討会を開催する。 <p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村の管理栄養士と村内施設の管理栄養士が連携して介護食に関する家族介護者教室を実施 ・口腔機能向上教室「元気歯つらつ教室」を開催し、歯科医師による講演及と管理栄養士による「よく噛む食事」の試食提供と講話を実施した。 ・介護予防教室で口腔機能向上に関する保健師の講話 <p>【一戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢期の歯科検診（76歳）実施。 ・地区の教室・サロンなどで、歯科衛生士からオーラルフレイル予防教室を実施。 ・歯科衛生士による訪問活動の実施 <p>【二戸保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科保健・医療・介護従事者研修会の開催
		<p>（認知症対策の推進）</p> <p>○ 認知症地域支援推進員や認知症サポーターにより、認知症の人やその家族を支援します。また、認知症初期集中支援チームの活動により、自分で医療機関を受診できない認知症患者やその家族を支援します。</p>	<p>【軽米病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症看護認定看護師を活用した認知症ケアの充実 <p>【一戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「認知症初期集中支援チーム」の活動に参加 ・もの忘れ予防教室の実施（1回/週） ・もの忘れ外来の実施 ・重度認知症患者デイケア（わく夢）実施中 435名参加 <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <p>○かかりつけ医認知症対応力向上研修（1/17）</p> <p>「二戸地区認知症セミナー」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師：岩手県立一戸病院 理事 認知症疾患医療センター センター長 小井田 潤一 氏 医療法人ひまわり もりおか心のクリニック 院長 上田 均 氏 <p>【二戸歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症対応力向上研修会の開催（2/7） 「認知症への理解、その対応について」 講師 小井田 潤一 氏 亀山歩美 氏 <p>【二戸薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一戸病院認知症疾患医療センターへ、必要に応じて紹介を行う。 ・二戸市健康フェスティバルにおいて「認知症」「物忘れ」などの体験や資料配布事業を行った。 <p>【二戸広域介護支援専門員協議会】</p>	<p>【軽米病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症看護認定看護師を活用した認知症ケアの充実及び身体的拘束の最小化へ向けた取り組みを行っている。 <p>【一戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「認知症初期集中支援チーム」の活動に参加 ・もの忘れ予防教室の実施（1回/週） ・もの忘れ外来の実施 ・重度認知症患者デイケア（わく夢）実施中 11月現在 285名参加 ・認知症セミナー、各種研修会 講師派遣（医師） ・認知症医療センターとして地域の認知症対策を包括的に支援 <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <p>○かかりつけ医認知症対応力向上研修（11/7）</p> <p>「二戸地区認知症セミナー」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師：岩手県立一戸病院 理事 認知症疾患医療センター センター長 小井田 潤一 氏 岩手医科大学医学部 内科学講座脳神経内科・老年化分野 講師 石塚 直樹 氏 <p>【二戸薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一戸病院認知症疾患医療センターへ、必要に応じて紹介を行う。 ・二戸市健康フェスティバルにおいて「認知症」「物忘れ」などの体験や資料配布事業を行った。 <p>【二戸広域介護支援専門員協議会】</p>

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<ul style="list-style-type: none"> ・認知症を知り共に支える会議に参加。 ・認知症を知り共に支える市民セミナー共催。 <p>【岩手県看護協会二戸支部】 ○高齢者施設出前研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演：「認知症に関すること」 ・講師：山田知弘氏 <p>【二戸市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症地域支援推進員の配置 ・認知症カフェの開催 ・認知症初期集中支援チームの設置 ・認知症を知り共に支える市民セミナーの開催 ・認知症家族のつどい ・キャラバンメイトによる孫世代のための認知症講座開催 ・認知症ケアパスの作成 <p>【軽米町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症地域支援推進員・チームオレンジコーディネーター（兼務）配置 ・認知症初期集中支援チーム 1チーム チーム員会議開催 ・認知症サポーターの活動促進（認知症カフェ・認知症サポーター養成講座の開催） ・認知症家族介護者教室 開催 ・認知症キャラバン・メイト等交流会 ・保健・介護・医療・福祉ガイドブック（認知症ケアパス）の見直し ・認知症本人のつどい開催 <p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九戸地域診療センターと多職種連携連絡票により、認知症の可能性のある住民を早期に発見 ・認知症初期集中支援チームによる対応 ・オレンジカフェふくふく開催（隔月開催） ・介護予防教室や地域サロン等において認知症の早期発見、早期治療の必要性を啓発 ・中学校1年生を対象に「孫世代のための認知症講座」の実施 ・一般住民に向け認知症サポーター養成講座を開催 <p>【一戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症地域支援推進員の活動支援（2名配置） ・認知症初期集中支援チーム員会議の実施（年11回） ・認知症サポーター養成講座開催（小中高校生、地区住民、企業等11回実施） ・いちのへチームオレンジの立ち上げ（7月） ・認知症ケアパスの普及活動を実施（11回） ・認知症カフェの毎月開催（拠点型12回、巡回型10回） ・認知症高齢者等見守り声かけ訓練の実施（奥中山地区） ・高齢者等お買い物サポーター活動（12回） ・いちのへオレンジ月間（9月）により、一戸病院まつりの実施など各事業の実施。 ○認知症家族支援事業の実施（11回） ○一戸病院と連携し、物忘れ予防教室を開催した 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症を知り共に支える会議に参加。 ・認知症を知り共に支える市民セミナー共催。 <p>【二戸市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症地域支援推進員の配置 ・認知症カフェの開催 ・認知症初期集中支援チームの設置 ・認知症を知り共に支える市民セミナーの開催 ・認知症家族のつどい ・キャラバンメイトによる孫世代のための認知症講座開催 ・認知症ケアパスの周知・活用 <p>【軽米町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症地域支援推進員・チームオレンジコーディネーター（兼務）配置 ・認知症初期集中支援チーム 1チーム チーム員会議開催 ・認知症サポーターの活動促進（認知症カフェ・認知症サポーター養成講座の開催） ・認知症家族介護者教室の開催（①摂食嚥下障害、②ACP） ・認知症キャラバン・メイト等交流会 ・保健・介護・医療・福祉ガイドブック（認知症ケアパス）の見直し ・認知症本人のつどい開催、オレンジフェスタの開催 ・チームオレンジの立ち上げの取組 <p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九戸地域診療センターと多職種連携連絡票により、認知症の可能性のある住民を早期に発見 ・認知症初期集中支援チームによる対応 ・オレンジカフェふくふく開催（隔月開催） ・介護予防教室や地域サロン等において認知症の早期発見、早期治療の必要性を啓発 ・中学校1年生を対象に「孫世代のための認知症講座」の実施 <p>【一戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症地域支援推進員の活動支援（2名配置） ・認知症初期集中支援チーム員会議の実施 ・いちのへチームオレンジ活動支援 ・認知症サポーター養成講座開催（小中高校生、地区住民、企業等） ・認知症ケアパスの普及活動を実施 ・認知症カフェの毎月開催（拠点型、巡回型） ・認知症高齢者等見守り声かけ訓練の実施 ・高齢者等お買い物サポーター活動の実施 ・いちのへオレンジ月間の実施 ○認知症家族支援事業の実施 ○一戸病院と連携し、物忘れ予防教室を開催
		<p>（地域医療構想の達成に向けて）</p> <p>○ 圏域における病床機能の区分（高度急性期、急性期、回復期及び慢性期）ごとの将来の病床必要数（必要病床数）に基づき、医療機関等による協議や病院の自主的な取組に</p>	<p>【二戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域診療情報共有システム（二戸、一戸、軽米病院）の運用 ・地域包括ケア病棟（50床）の運用 	<p>【二戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該システムの円滑な運用 ・地域包括ケア病棟（50床）の維持

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
		<p>より、病床機能の分化と連携を進めていきます。</p> <p>○ 二戸圏域における在宅医療資源や介護資源の現状などを踏まえ、追加的需要を考慮しながら、在宅医療等の体制整備に取り組みます。</p> <p>○ 県立病院では、地域包括ケア病棟・病床の導入などにより、急性期を経過した患者及び在宅療養を行っている患者の受入や患者の在宅復帰支援等を進めていきます。</p>	<p>【軽米病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医機能を担いながら、高次病院との連携を構築している。（当院は主に1次救急から慢性期を担っている。） ・今後も、急性期一般病床・地域包括ケア病床・療養病床の3つの機能を生かして、急性期を経過した患者及び在宅療養の患者の受入や患者の在宅復帰支援等を行っていく。 ・令和3年5月より軽米町のコロナワクチン集団接種へ、医師・看護師・薬剤師を派遣し協力体制を図った。 ・軽米町保健医療福祉連絡会を定期的に開催し、支援対象者を幅広くカバーする体制を整えている。 <p>【一戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般36床、包括12床、精神147床、感染症4床 計199床で運用 <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療人材育成研修の開催 <p>【二戸歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○二戸病院・軽米病院にて歯科ラウンド実施 ・退院・転院後などの歯科対応についての検討 <p>【二戸薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅訪問経験者が在籍しているエリアの偏りがある。偏りのあるエリアでの活動方法を模索。 ・iPadを用いての情報一元化の展開が終了していない。 <p>【岩手県看護協会二戸支部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○感染対策研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・講演：「新型コロナ感染症について」 ・講師：外館善裕氏 <p>【二戸保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二戸圏域地域医療連携会議及び二戸構想区域地域医療構想調整会議の開催 	<p>【軽米病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医機能を担いながら、高次病院との連携を構築している。（当院は主に1次救急から慢性期を担っている。） ・今後も、急性期一般病床・地域包括ケア病床・療養病床の3つの機能を生かして、急性期を経過した患者及び在宅療養の患者、施設入所者の患者の受入や在宅復帰支援等を行っていく。また、レスパイト入院の受入も進めていく。 ・令和5年度でコロナワクチンの集団接種は終了となったが、令和6年度11月よりコロナワクチンの個別接種を行っている。 ・軽米町保健医療福祉連絡会を定期的に開催し、支援対象者を幅広くカバーする体制を整えている。 <p>【一戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般36床、包括12床、精神147床、感染症4床 計199床で運用 ・訪問看護ステーション開設に向け準備中 <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療人材育成研修の開催 <p>【二戸歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○二戸病院・軽米病院にて歯科ラウンド実施 ・退院・転院後などの歯科対応についての検討 <p>【二戸薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者や利用予定者の集会に積極的に参加していく。 ・多職種連携、特にケアマネグループとの連携を組み、薬剤師会との継続研修会を行う。 ・化学療法がスタートしたので、より在宅訪問や看取りに関して薬剤師自身が関与していく事業を構築していく。 <p>【岩手県看護協会二戸支部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○感染対策研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・講演：「感染対策におけるファシリティーマネジメント」 ・講師：外館善裕氏 <p>【二戸保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二戸圏域地域医療連携会議及び二戸構想区域地域医療構想調整会議の開催

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定																																																																																																																																																																																																																																																										
<p>生活習慣病の予防対策の推進</p>	<p>（生活習慣病予防対策が求められている背景） ○生活習慣病の死亡率は、高齢化の進展に伴い増加傾向です。一方、年齢調整死亡率などの指標は、減少傾向にあるものの、全国平均との比較では依然として高い状況にあります。</p> <div data-bbox="160 348 923 890" style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">二戸圏域の主な死因別年齢調整死亡率の推移</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">年</th> <th rowspan="3">総人口 (不詳人口を除く)</th> <th colspan="4">年齢調整死亡率(※不詳人口を除く人口10万対) ※順位は、岩手県内9医療圏中のワースト順位</th> <th colspan="4">悪性新生物</th> <th colspan="4">心疾患(高血圧性心臓病)</th> <th colspan="4">脳血管疾患</th> <th colspan="4">諸病</th> </tr> <tr> <th colspan="2">総数</th> <th colspan="2">順位</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成18</td><td>64,195</td><td>104.2</td><td>9</td><td>139.5</td><td>79.7</td><td>7</td><td>80.2</td><td>3</td><td>115.9</td><td>47.5</td><td>65.4</td><td>2</td><td>91.3</td><td>46.9</td><td>44.7</td><td>1</td><td>77.8</td><td>25.0</td></tr> <tr><td>平成19</td><td>63,167</td><td>126.0</td><td>7</td><td>185.2</td><td>85.0</td><td>7</td><td>83.7</td><td>1</td><td>119.3</td><td>52.2</td><td>56.3</td><td>7</td><td>78.2</td><td>39.1</td><td>39.8</td><td>1</td><td>54.9</td><td>28.0</td></tr> <tr><td>平成20</td><td>62,101</td><td>129.0</td><td>4</td><td>177.6</td><td>96.0</td><td>2</td><td>88.3</td><td>1</td><td>131.0</td><td>51.5</td><td>56.4</td><td>5</td><td>78.6</td><td>38.8</td><td>41.9</td><td>1</td><td>73.8</td><td>23.9</td></tr> <tr><td>平成21</td><td>61,071</td><td>108.8</td><td>9</td><td>154.8</td><td>77.4</td><td>1</td><td>81.2</td><td>1</td><td>117.9</td><td>53.5</td><td>71.1</td><td>1</td><td>98.0</td><td>48.3</td><td>41.8</td><td>1</td><td>70.8</td><td>24.1</td></tr> <tr><td>平成22</td><td>60,548</td><td>127.3</td><td>8</td><td>185.5</td><td>86.7</td><td>2</td><td>82.5</td><td>2</td><td>126.6</td><td>45.3</td><td>50.2</td><td>6</td><td>72.4</td><td>33.8</td><td>42.2</td><td>2</td><td>74.5</td><td>21.9</td></tr> <tr><td>平成23</td><td>59,651</td><td>133.1</td><td>3</td><td>188.0</td><td>90.6</td><td>8</td><td>79.6</td><td>1</td><td>115.8</td><td>51.0</td><td>50.5</td><td>8</td><td>55.4</td><td>48.4</td><td>46.1</td><td>1</td><td>67.2</td><td>34.2</td></tr> <tr><td>平成24</td><td>58,736</td><td>127.2</td><td>5</td><td>176.0</td><td>90.4</td><td>2</td><td>85.5</td><td>1</td><td>111.7</td><td>63.6</td><td>48.7</td><td>6</td><td>55.6</td><td>43.1</td><td>43.5</td><td>1</td><td>84.3</td><td>15.3</td></tr> <tr><td>平成25</td><td>57,856</td><td>139.4</td><td>2</td><td>184.6</td><td>104.3</td><td>2</td><td>62.7</td><td>4</td><td>99.6</td><td>31.3</td><td>42.7</td><td>8</td><td>48.5</td><td>36.8</td><td>32.7</td><td>1</td><td>61.4</td><td>12.1</td></tr> <tr><td>平成26</td><td>56,783</td><td>130.3</td><td>3</td><td>183.6</td><td>90.3</td><td>8</td><td>69.7</td><td>2</td><td>101.3</td><td>44.3</td><td>55.4</td><td>2</td><td>81.0</td><td>36.3</td><td>27.7</td><td>3</td><td>43.4</td><td>19.8</td></tr> <tr><td>平成27</td><td>55,883</td><td>117.3</td><td>7</td><td>179.4</td><td>75.6</td><td>3</td><td>66.2</td><td>3</td><td>95.6</td><td>41.3</td><td>40.1</td><td>6</td><td>54.3</td><td>27.6</td><td>35.4</td><td>1</td><td>56.7</td><td>21.4</td></tr> </tbody> </table> </div> <p>○＜肥満＞ 小中学校及び高等学校の肥満傾向の児童・生徒の出現率は、全ての調査対象学年で県平均を上回っています。</p> <p>○＜喫煙＞ 管内の小中学校、高等学校等の敷地内禁煙化割合（H28）は100%であり県（98.8%）を上回っています。一方で市町村本庁舎の分煙化率は50%で、県内で最も低い分煙化率となっています。（県84.8%）</p>	年	総人口 (不詳人口を除く)	年齢調整死亡率(※不詳人口を除く人口10万対) ※順位は、岩手県内9医療圏中のワースト順位				悪性新生物				心疾患(高血圧性心臓病)				脳血管疾患				諸病				総数		順位		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	平成18	64,195	104.2	9	139.5	79.7	7	80.2	3	115.9	47.5	65.4	2	91.3	46.9	44.7	1	77.8	25.0	平成19	63,167	126.0	7	185.2	85.0	7	83.7	1	119.3	52.2	56.3	7	78.2	39.1	39.8	1	54.9	28.0	平成20	62,101	129.0	4	177.6	96.0	2	88.3	1	131.0	51.5	56.4	5	78.6	38.8	41.9	1	73.8	23.9	平成21	61,071	108.8	9	154.8	77.4	1	81.2	1	117.9	53.5	71.1	1	98.0	48.3	41.8	1	70.8	24.1	平成22	60,548	127.3	8	185.5	86.7	2	82.5	2	126.6	45.3	50.2	6	72.4	33.8	42.2	2	74.5	21.9	平成23	59,651	133.1	3	188.0	90.6	8	79.6	1	115.8	51.0	50.5	8	55.4	48.4	46.1	1	67.2	34.2	平成24	58,736	127.2	5	176.0	90.4	2	85.5	1	111.7	63.6	48.7	6	55.6	43.1	43.5	1	84.3	15.3	平成25	57,856	139.4	2	184.6	104.3	2	62.7	4	99.6	31.3	42.7	8	48.5	36.8	32.7	1	61.4	12.1	平成26	56,783	130.3	3	183.6	90.3	8	69.7	2	101.3	44.3	55.4	2	81.0	36.3	27.7	3	43.4	19.8	平成27	55,883	117.3	7	179.4	75.6	3	66.2	3	95.6	41.3	40.1	6	54.3	27.6	35.4	1	56.7	21.4	<p>（生活習慣病対策全般） ○「対策は予防に尽きる」ことから、定期健診・がん検診受診率向上及び保健指導の推進など生活習慣病の予防及び悪化防止に取り組みます。</p>	<p>【二戸病院】 ・学校検診等で指摘された肥満等の児童絵への医学的介入・フォローの継続</p> <p>【軽米病院】 ・生活習慣病教室の開催（年6回） ・小児健康教室「にこここ教室」 ・・・小学4年生対象 年3校 ・・・中学1年生対象 年1校</p> <p>・高校生への生活習慣病予防講演・・・年10校(二戸・久慈圏域) ・なんでも相談開設</p> <p>【一般社団法人二戸医師会】 ○高等学校 生活習慣病対策講演会の開催 ・講演：「体重管理と生活習慣病」 ・講師：岩手県立軽米病院 理事 横島 孝雄 氏 ○肥満・低身長対策小委員会への参加</p> <p>【二戸薬剤師会】 ・特定検診受診勧奨活動を、国保保険の患者さん中心に実施。病院や開業医で受診しているから大丈夫とかの話がありました。受診と検診は違う事を指導。</p> <p>【二戸市】 ・7、9、11月に特定健診を実施。受診率向上委員会を開催し、受診勧奨方法等について検討した。 ・4、6、8月に胃がん・大腸がん・腹部超音波検診を実施した。 ・7～12月に乳がん・子宮がん検診を実施した。 ・市の広報、カシオペア FM、電話、ハガキ、チラシ、訪問等で受診勧奨に加え、薬剤師会に協力をいただきながら薬局で受診勧奨した。 ・令和4年度実施した、二戸市内の企業（従業員50人以上）に対しての、がん検診の実施状況のアンケート調査もとに受診勧奨を実施した。</p> <p>【軽米町】 ○特定健診、各種がん検診の受診率向上 ・集団健診・個別健診・休日夜間健診の実施 ・広報誌に生活習慣病の医療費分析や若年者向けの健診受診勧奨の記事掲載 ・健診後の医療機関受診勧奨と受診状況把握 ○普及啓発 ・栄養ワンダー事業にて間食に関する講話を実施 ・町内小中学校で生活習慣病について講話を実施（にこここ教室） ・望ましい食生活についての食育講演会を実施 ・健康づくりをテーマに町民意識調査を実施</p> <p>【九戸村】</p>	<p>【二戸病院】 ・学校検診等で指摘された肥満等の児童絵への医学的介入・フォローの継続、保護者への指導</p> <p>【軽米病院】 ・生活習慣病教室の開催（年6回） ・小児健康教室「にこここ教室」 ・・・小学4年生対象 年3校 ・・・中学1年生対象 年1校</p> <p>・高校生への生活習慣病予防講演・・・年10校(二戸・久慈圏域) ・なんでも相談開設</p> <p>【一般社団法人二戸医師会】 ○高等学校 生活習慣病対策講演会の開催 ・講演：「体重管理と生活習慣病」 ・講師：岩手県立軽米病院 理事 横島 孝雄 氏 ○肥満・低身長対策小委員会への参加</p> <p>【二戸歯科医師会】 ・成人の歯周病予防事業 予防のための健康教育と歯科保健指導 ・県民生活習慣実態調査の中での歯科疾患実態調査口腔審査（11/23）</p> <p>【二戸薬剤師会】 ・本年度も特定検診受診勧奨活動を実施。行政の力も借りて保健師中心で各保険薬局を同行し、特定検診受診勧奨の意義を伝えながら訪問し、同居の高齢者の皆さんへ特定検診の重要性を伝えるパンフレットなどを配布した。</p> <p>【二戸市】 ・特定健診及びがん検診の実施。 ・特定健診及びがん検診の受診率向上のための取組の実施</p> <p>【軽米町】 ○特定健診、各種がん検診の受診率向上 ・集団健診・個別健診・休日夜間健診の実施 ・若年者健診対象者へ主審勧奨パンフレットを送付 ・健診後の医療機関受診勧奨と受診状況把握 ○普及啓発 ・栄養ワンダーにて栄養と口腔に関する講話を実施（4会場） ・町内小中学校で生活習慣病について講話を実施（にこここ教室） ・県立高校にて健全な食生活の実践に向けた講話及び調理実習を実施 ・生活習慣病予防に関する講演会を実施（コホート研究より） ・生活習慣病予防の食事について食育講座を実施予定</p> <p>【九戸村】</p>																
年	総人口 (不詳人口を除く)			年齢調整死亡率(※不詳人口を除く人口10万対) ※順位は、岩手県内9医療圏中のワースト順位				悪性新生物				心疾患(高血圧性心臓病)				脳血管疾患				諸病																																																																																																																																																																																																																																										
				総数		順位		総数		順位		総数		順位		総数		順位		総数		順位																																																																																																																																																																																																																																								
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女																																																																																																																																																																																																																																											
平成18	64,195	104.2	9	139.5	79.7	7	80.2	3	115.9	47.5	65.4	2	91.3	46.9	44.7	1	77.8	25.0																																																																																																																																																																																																																																												
平成19	63,167	126.0	7	185.2	85.0	7	83.7	1	119.3	52.2	56.3	7	78.2	39.1	39.8	1	54.9	28.0																																																																																																																																																																																																																																												
平成20	62,101	129.0	4	177.6	96.0	2	88.3	1	131.0	51.5	56.4	5	78.6	38.8	41.9	1	73.8	23.9																																																																																																																																																																																																																																												
平成21	61,071	108.8	9	154.8	77.4	1	81.2	1	117.9	53.5	71.1	1	98.0	48.3	41.8	1	70.8	24.1																																																																																																																																																																																																																																												
平成22	60,548	127.3	8	185.5	86.7	2	82.5	2	126.6	45.3	50.2	6	72.4	33.8	42.2	2	74.5	21.9																																																																																																																																																																																																																																												
平成23	59,651	133.1	3	188.0	90.6	8	79.6	1	115.8	51.0	50.5	8	55.4	48.4	46.1	1	67.2	34.2																																																																																																																																																																																																																																												
平成24	58,736	127.2	5	176.0	90.4	2	85.5	1	111.7	63.6	48.7	6	55.6	43.1	43.5	1	84.3	15.3																																																																																																																																																																																																																																												
平成25	57,856	139.4	2	184.6	104.3	2	62.7	4	99.6	31.3	42.7	8	48.5	36.8	32.7	1	61.4	12.1																																																																																																																																																																																																																																												
平成26	56,783	130.3	3	183.6	90.3	8	69.7	2	101.3	44.3	55.4	2	81.0	36.3	27.7	3	43.4	19.8																																																																																																																																																																																																																																												
平成27	55,883	117.3	7	179.4	75.6	3	66.2	3	95.6	41.3	40.1	6	54.3	27.6	35.4	1	56.7	21.4																																																																																																																																																																																																																																												

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>○特定健診、各種がん検診の受診率向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種健診及び検診の受診勧奨 ・広報誌や行政無線放送での呼びかけ ・休日検診の実施 <p>【一戸町】</p> <p>○特定健診・各種がん検診の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未受診者対策（未受診者調査・受診勧奨）の実施 ・要医療・要精密検査者の事後管理 ・若年健診の実施（19歳から39歳の住民対象） <p>○生活習慣病予防の知識の普及啓発（広報等の活用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検診時、間食のとり方に関するリーフレット配布 	<p>○特定健診、各種がん検診の受診率向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種健診及び検診の受診勧奨 ・広報誌や行政無線放送での呼びかけ ・休日検診の実施 <p>【一戸町】</p> <p>○特定健診・各種がん検診の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未受診者対策（未受診者調査・受診勧奨）の実施 ・要医療・要精密検査者の事後管理 ・若年健診の実施（19歳から39歳の住民対象） <p>○生活習慣病予防の知識の普及啓発（広報等の活用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検診時、間食のとり方に関するリーフレット配布
		<p>（脳卒中・心血管疾患対策）</p> <p>○＜予防＞ 血圧の適正化のため、塩分の適量摂取については、地域の食に関わる企業、飲食店などとの連携による一層の環境整備を進めます。また、住民への広報活動や健康教室・健康相談などの一層の充実に努めます。</p> <p>○＜応急手当、病院前救護＞ 脳卒中の早期受診の必要性など住民に対する啓発を積極的に行っていきます。また、12誘導心電図伝送システムやメディカルコントロール体制の確保・充実を促進し、急性心筋梗塞や脳卒中の救命率及び社会復帰率の向上に取り組みます。</p>	<p>【軽米病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要時、栄養指導を実施 ・二戸地区では、多職種連携モデル事業により、高血圧の患者さんの受診を勧奨する取り組みが始まっている。 <p>【一戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間救急体制。症状により二戸病院や岩手医大等に搬送している。 <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナーの開催、後援 <p>【二戸薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会へ参加し、指導時に減塩指導などを行う。 <p>【二戸市】</p> <p>○脳卒中予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診時に推定塩分摂取量を測定し、その結果をもとに生活習慣の振り返りと高血圧の予防や改善に向けて栄養指導を実施し、減塩の普及・啓発に努めた。 ・生活習慣病の重症化を予防するためにも、年に1回、健康診断を受けるよう受診勧奨を実施した。 ・精密検査の対象になった際は、早期に病院受診するよう受診勧奨を実施した。 ・妊娠届出時に塩分チェック試験紙を配布し、妊娠中期（25週頃）に塩分チェックを用いた食生活の指導を実施した。 ・毎月19日に健康レシピを市内スーパーや産直、病院、歯科医院、薬局、施設へ配布した。また、市ホームページへも掲載した。 ・簡易尿中塩分測定器、塩分測定器を貸し出した。 ・児童・生徒や市民対象の減塩教室（講話、調理実習）を開催した。 <p>【軽米町】</p> <p>○脳卒中・高血圧対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診結果にて血糖・血圧の有所見者に対し、生活習慣病予防改善教室（全5回）を実施 <p>○普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳卒中予防に関する講演会を実施（コホート研究より） ・各種健康教室にて適塩及び尿ナトカリ比の普及啓発 ・適塩弁当事業 ・広報誌に生活習慣病予防の食生活について特集記事を掲載 	<p>【軽米病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要時、栄養指導を実施 ・二戸地区では、多職種連携モデル事業により、高血圧の患者さんの受診を勧奨する取り組みが始まっている。 <p>【一戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間救急体制を維持しているが、今後については検討中。 <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナーの開催、後援 <p>【二戸薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師会開催研修会への参加。又、高血圧症患者に対して、減量・減塩指導の実施。 <p>【二戸市】</p> <p>○脳卒中予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診時に推定塩分摂取量を測定する。また、健診結果を用いた高血圧予防教室を開催する。 ・減塩や野菜摂取量の向上を目指した生活習慣病予防講演会を開催する。 ・健康増進の意識醸成、生活習慣病の重症化予防に向け、年に一度は健康診断を受けるよう受診勧奨を実施する。 ・精密検査の対象になった際は、早期に病院受診するよう受診勧奨を実施する。 ・妊娠届出時に塩分チェック試験紙を配布し、妊娠中期（25週頃）に塩分チェックを用いた食生活の指導を実施する。 ・毎月19日の健康レシピを市内スーパーや産直、病院、歯科医院、薬局、施設へ配布する。また、市ホームページへも掲載する。 ・簡易尿中塩分測定器、塩分測定器を貸し出す。 ・児童・生徒や市民対象の減塩教室（講話、調理実習）を開催する。 <p>【軽米町】</p> <p>○脳卒中・高血圧対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診結果にて血糖・血圧・脂質の有所見者に対し、生活習慣病予防改善教室（全5回）を実施 <p>○普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進協議会の協力で働き盛り世代のための生活習慣病予防教室を実施。また、各地区やイベント等で野菜摂取量測定を実施。 ・各種健康教室にて適塩及び尿ナトカリ比の普及啓発、野菜摂取量増加に向けた講話を実施 ・適塩弁当事業を実施予定

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地区栄養教室 <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育の実施 ・食生活改善推進員による減塩食の配布 ○特定健診 <ul style="list-style-type: none"> ・推定塩分摂取量測定検査の実施 ○健診結果説明会 <ul style="list-style-type: none"> ・健診結果に基づく個別指導の実施 ・健康教育の実施 <p>【一戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地区健康教室 <ul style="list-style-type: none"> ・高血圧予防に関する健康教育 ○普及啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・減塩食レシピの作成・普及・試食提供（広報・イベント等） ・町内飲食店と共同で減塩の取組み ・減塩に関するリーフレットの配布 ・ベジメータを使用した野菜摂取量アップの取組み ○特定健診 <ul style="list-style-type: none"> ・推定塩分摂取量測定検査の実施 ・血圧測定値高値者に対する保健指導の実施、血圧手帳の配布 ・若年健診（19歳から39歳の住民対象）により肥満・血糖・血圧等の有所見者に対する保健指導の実施 <p>【二戸地区広域行政事務組合消防本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○救急講習の開催による心肺蘇生法の普及 <ul style="list-style-type: none"> ・延べ84回の講習会を実施し、受講者は1,483名 ○救急現場から二戸病院への12誘導心電図伝送（参考：平成27年から） <p>【二戸保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○減塩リーダー養成講習会 <ul style="list-style-type: none"> ・給食施設従事者及びスーパー等を対象に減塩の重要性と実践方法について研修会を開催。 ○健康経営の取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所への出前講座にて健康経営について講話。 ・事業所を対象にした労働衛生研修会を開催 ○外食栄養成分表示登録店等推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養成分表示拡大講習会の開催、新規登録の勧誘、栄養成分表示店へ感謝状の贈呈。 ○「いわて減塩・適塩の日」促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村健康まつり、スーパー等において減塩及び循環器病等予防について普及啓発。 ○カシオペア健康ニュースレターの発行 <ul style="list-style-type: none"> ・脳卒中をはじめとする生活習慣病予防について管内事業所及び従業員を対象に情報提供。 	<p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地区栄養教室 <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育の実施 ・食生活改善推進員による減塩おにぎり作り体験 ○特定健診 <ul style="list-style-type: none"> ・推定塩分摂取量測定検査の実施 ○健診結果説明会 <ul style="list-style-type: none"> ・健診結果に基づく個別指導の実施 ・健康教育の実施 <p>【一戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地区健康教室 <ul style="list-style-type: none"> ・高血圧予防に関する健康教育 ○普及啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・減塩食レシピの作成・普及・試食提供（広報・イベント等） ・町内飲食店と共同で減塩の取組み ・減塩に関するリーフレットの配布 ・ベジメータを使用した野菜摂取量アップの取組み ○特定健診 <ul style="list-style-type: none"> ・推定塩分摂取量測定検査の実施 ・血圧測定値高値者に対する保健指導の実施、血圧手帳の配布 ・若年健診（19歳から39歳の住民対象）により肥満・血糖・血圧等の有所見者に対する保健指導の実施 <p>【二戸地区広域行政事務組合消防本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○救急講習の普及継続 <ul style="list-style-type: none"> ・救命率、社会復帰率の向上に対する取り組み ・関係機関との連携強化 ○救急現場からの12誘導心電図伝送 <p>【二戸保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康的な食事地域普及研修 <ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員を対象に健康的な食事（スマート和食）の実践ノウハウについて研修会を開催。 ○健康経営の取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所への出前講座にて健康経営について講話。 ・事業所を対象にした労働衛生研修会を開催 ○外食栄養成分表示登録店等推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養成分表示拡大講習会の開催、新規登録の勧誘、既登録店へのフォローアップ。 ○「いわて減塩・適塩の日」促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村健康まつり、スーパー等において減塩及び循環器病等予防について普及啓発。 ○カシオペア健康ニュースレターの発行 <ul style="list-style-type: none"> ・脳卒中をはじめとする生活習慣病予防について管内事業所及び従業員を対象に情報提供。 ○県民生活習慣実態調査 <ul style="list-style-type: none"> ・無作為抽出された二戸市内の1地区の住民を対象に身体状況、栄養摂取状況、生活習慣及び健康に関する意識等を調査する。
		<p>（糖尿病対策）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○＜予防＞「健康いわて21プラン」（第2次）に基づき、若年期から食生活や運動に留意した健康的な生活習慣の定着、肥満防止等により糖尿病の予防を推進します。 ○＜早期発見・早期治療＞糖尿病は早期発見、早期治療が重要であることから、今後も特定健診受診率及び特定保健指導実施率の向上に向けた取組を推進します。 ○＜悪化・合併症防止＞糖尿病連携手帳を活用した自己管理の徹底と情報の共有による医療連携に取り組みます。 	<p>【軽米病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日と世界糖尿病デーの取り組みとして、生活習慣病予防のための生活・食事についてのポスターを掲示し啓蒙活動を実施。 ・外来待ち時間を活用し、糖尿病看護認定看護師や日本糖尿病療養指導士、慢性疾患看護専門看護師による面談を行なっている。併せて、フットケアを実施し、合併症の予防に取り組んでいる。 ・糖尿病合併症予防指導や糖尿病透析予防指導を実施。 ・糖尿病性腎症重症化予防の取り組みが、行政・医師会・医 	<p>【軽米病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日と世界糖尿病デーの取り組みとして、生活習慣病予防のための生活・食事についてのポスターを掲示し啓蒙活動を実施。 ・外来待ち時間を活用し、日本糖尿病療養指導士、慢性疾患看護専門看護師による面談を行なっている。併せて、フットケアを実施し、合併症の予防に取り組んでいる。 ・糖尿病合併症予防指導や糖尿病透析予防指導を実施。 ・糖尿病性腎症重症化予防の取り組みが、行政・医師会・医

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>・糖尿病性腎症重症化予防の取り組みが、行政・医師会・医療機関の連携により行われている。</p> <p>・岩手医大の教授を講師として研修会を実施。</p> <p>【一戸病院】</p> <p>・当該疾患の受診患者について指導・管理し、合併症の発症や悪化に努めている。</p> <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <p>○糖尿病性腎症疾病管理強化対策事業の実施（1/30）</p> <p>・講演：「合併症予防を見すえた糖尿病治療」</p> <p>・講師：岩手医科大学医学部内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科分野 教授 石垣 泰 氏</p> <p>○セミナーの開催、後援</p> <p>【二戸歯科医師会】</p> <p>・各医療機関での「糖尿病連携手帳」への歯科部位の記入、歯周病との関連の説明</p> <p>【二戸薬剤師会】</p> <p>・糖尿病性腎症悪化防止対策会議への参加。岩手県との研究会は立ち止った状態になっている。患者選択を行い、岩手県に提案まで行ったがその後何の進展もなく、活動が休止の状況。</p> <p>【二戸市】</p> <p>○糖尿病対策</p> <p>・生活習慣病の重症化を予防するためにも年に1回、健康診断を受けるよう受診勧奨を実施した。</p> <p>・健康診断の結果から、血糖高値の者に対し、早期に病院受診するよう訪問や電話にて受診勧奨を実施した。</p> <p>・生活習慣に関する指導が必要な者に対し、保健指導を実施した。</p> <p>・糖尿病をはじめとする生活習慣病予防について講演会及び教室を開催した。</p> <p>・診療所、市内クリニック患者への個別栄養指導を実施した。</p> <p>○肥満対策</p> <p>・保育施設や学校と連携した個別肥満指導を実施した。</p> <p>【軽米町】</p> <p>○肥満対策</p> <p>・保育施設や学校保健との連携による個別肥満指導</p> <p>・町内小学校に親子料理レシピ配布</p> <p>・町内保育園等の保護者に対し、食に関するアンケート調査を実施</p> <p>・健康的な食習慣の普及（各種健康教育）</p> <p>○重症化防止</p> <p>・糖尿病性腎症重症化予防事業として、糖尿病の重症化リスクの高い者に対し健診時に尿中アルブミンの測定を行い、有所見者について医療機関受診勧奨及び保健指導を実施</p> <p>【九戸村】</p> <p>○特定健診</p> <p>・健診実施による糖尿病の早期発見及び早期治療</p> <p>・精密検査対象者への訪問による早期受診勧奨実施</p> <p>○健診結果説明会</p> <p>・健診結果に基づく個別指導の実施</p> <p>・健康教育の実施</p> <p>○ヘルシー生活教室</p>	<p>療機関の連携により行われている。</p> <p>・岩手医大の教授を講師として研修会を実施。</p> <p>【一戸病院】</p> <p>・当該疾患の受診患者について指導・管理し、合併症の発症や悪化に努めている。</p> <p>・フットケア研修会へ3名参加</p> <p>【一般社団法人二戸医師会】</p> <p>○糖尿病性腎症疾病管理強化対策事業の実施（2/4）</p> <p>・講師：岩手医科大学医学部内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科分野 教授 石垣 泰 氏</p> <p>○セミナーの開催、後援</p> <p>【二戸歯科医師会】</p> <p>・各医療機関での「糖尿病連携手帳」への歯科部位の記入、歯周病との関連の説明</p> <p>【二戸薬剤師会】</p> <p>・カシオペア連邦糖尿病性腎症重症化防止に向けた地域連携講演会に引き続き参加。岩手県との事業展開については何の進展もなし。</p> <p>【二戸市】</p> <p>○糖尿病対策</p> <p>・健康診断の実施</p> <p>・健診結果から医療受診が必要な方に対する受診勧奨の実施</p> <p>・生活改善に関する保健指導の実施</p> <p>・講演会や教室の開催や個別指導を通して糖尿病に関する知識の普及を図る。</p> <p>・糖尿病予防教室を開催する。</p> <p>・診療所、市内クリニック患者への個別栄養指導を実施する。</p> <p>○肥満対策</p> <p>・保育施設や学校と連携した個別肥満指導を実施する。</p> <p>【軽米町】</p> <p>○肥満対策</p> <p>・保育施設や学校保健との連携による個別肥満指導</p> <p>・町内小中学校に親子料理レシピ配布</p> <p>・町内保育園等の保護者に対し、食に関するアンケート調査を実施</p> <p>・健康的な食習慣の普及（各種健康教育）</p> <p>○重症化防止</p> <p>・糖尿病性腎症重症化予防事業として、糖尿病の重症化リスクの高い者に対し健診時に尿中アルブミンの測定を行い、有所見者について医療機関受診勧奨及び保健指導を実施</p> <p>【九戸村】</p> <p>○特定健診</p> <p>・健診実施による糖尿病の早期発見及び早期治療</p> <p>・精密検査対象者への訪問による早期受診勧奨実施</p> <p>○健診結果説明会</p> <p>・健診結果に基づく個別指導の実施</p> <p>・健康教育の実施</p> <p>○ヘルシー生活教室</p>

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>・生活習慣病に関する健康教育及び調理実習、運動教室の実施</p> <p>【一戸町】 ○特定健診 ・糖尿病所見要医療者に対する受診勧奨の実施 ・糖尿病重症化予防事業の実施（受診勧奨・保健指導） ・若年健診（19歳から39歳の住民対象）により肥満・血糖・血圧等の有所見者に対する保健指導の実施 ○健康教室の開催 ・生活習慣病・歯科に関する健康教育の実施 ○肥満対策 学校保健との連携 ・町内養護教諭との情報交換会の実施 ・児童の歯科・肥満・発達等の課題について情報交換の実施 ・児童及び保護者に対する個別指導の実施（小学校2校） 保育施設との連携 ・幼児の歯科・肥満・発達等の課題について情報交換の実施</p> <p>【二戸保健所】 ○事業所出前講座 ・糖尿病をはじめとする生活習慣病予防について管内事業所に出前講座を実施。 ○カシオペア健康ニューズレターの発行 ・糖尿病をはじめとする生活習慣病予防について管内事業所及び従業員を対象に情報提供。</p>	<p>・生活習慣病に関する健康教育及び調理実習、運動教室の実施</p> <p>【一戸町】 ○特定健診 ・糖尿病所見要医療者に対する受診勧奨の実施 ・糖尿病重症化予防事業の実施（受診勧奨・保健指導） ・若年健診（19歳から39歳の住民対象）により肥満・血糖・血圧等の有所見者に対する保健指導の実施 ○健康教室の開催 ・生活習慣病・歯科に関する健康教育の実施 ○肥満対策 学校保健との連携 ・町内養護教諭との情報交換会の実施 ・児童の歯科・肥満・発達等の課題について情報交換の実施 ・児童及び保護者に対する個別指導の実施（小学校2校） 保育施設との連携 ・幼児の歯科・肥満・発達等の課題について情報交換の実施</p> <p>【二戸保健所】 ○事業所出前講座 ・糖尿病をはじめとする生活習慣病予防について管内事業所に出前講座を実施。 ○カシオペア健康ニューズレターの発行 ・糖尿病をはじめとする生活習慣病予防について管内事業所及び従業員を対象に情報提供。</p>
		<p>（喫煙対策） ○受動喫煙による健康被害を防止するため、多くの住民が利用する市町村本庁舎等公共施設の禁煙化を進めることが重要です。また、未成年者や妊産婦等も利用する飲食店、宿泊施設等の禁煙・分煙化を食品衛生協会やホテル旅館業組合等と協同で取り組みます。</p>	<p>【軽米病院】 ・外来へ禁煙についてのパンフレットを設置</p> <p>【一戸病院】 ・H27年2月より敷地内全面禁煙。</p> <p>【二戸薬剤師会】 ・敷地内禁煙の立て札や掲示を行っている。</p> <p>【二戸市】 ・たばこの害についてのポスター等で周知した。 ・特定保健指導での禁煙指導を実施した。 ・敷地内全面禁煙の実施を継続した。</p> <p>【軽米町】 ・たばこの害についてポスターにて周知 ・妊婦と赤ちゃんの受動喫煙防止のため、母子健康手帳交付時および赤ちゃん訪問時に本人と可能な場合は家族に指導を行った。 ・特定保健指導の際、喫煙者へ禁煙指導実施</p> <p>【九戸村】 ・役場本庁舎及び分庁舎の敷地内分煙 ・喫煙マナーの周知</p> <p>【一戸町】 ・受動喫煙防止のため、本庁舎、出先機関とも敷地内全面禁煙を継続</p> <p>【二戸保健所】 ○施設管理者等の説明会 ・改正健康増進法及び飲食店での受動喫煙対策について周</p>	<p>【軽米病院】 ・外来へ禁煙についてのパンフレットを設置</p> <p>【一戸病院】 ・当院で実施している「病院家族教室」に禁煙対策を加えることを検討。</p> <p>【二戸薬剤師会】 ・敷地内禁煙の掲示と立て札。無視する患者が敷地内で喫煙した上、吸い殻を路上にポイ捨てする状態。</p> <p>【二戸市】 ・たばこの害についてポスター等を掲示 ・禁煙指導の実施 ・敷地内全面禁煙の実施を継続する。</p> <p>【軽米町】 ・たばこの害についてポスターにて周知 ・妊婦と赤ちゃんの受動喫煙防止のため、母子健康手帳交付時および赤ちゃん訪問時に本人と可能な場合は家族指導実施 ・特定保健指導の際、喫煙者へ禁煙指導実施</p> <p>【九戸村】 ・役場本庁舎及び分庁舎の敷地内分煙 ・喫煙マナーの周知</p> <p>【一戸町】 ・受動喫煙防止のため、本庁舎、出先機関とも敷地内全面禁煙を継続</p> <p>【二戸保健所】 ○施設管理者等の説明会 ・改正健康増進法及び飲食店での受動喫煙対策について周</p>

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>知。 ○世界禁煙デーにおけるキャンペーン ・啓発ポスターやカシオペア健康ニュースレターにより周知。</p>	<p>知。 ○世界禁煙デーにおけるキャンペーン ・啓発ポスターやカシオペア健康ニュースレターにより周知。</p>
<p>医師等医療従事者や介護従事者の確保による医療・介護体制の充実</p>	<p>（医師等医療従事者や介護従事者不足の背景） ○ 二戸圏域の医療機関に勤務する医師数は、112.2人（H26、人口10万対197.4）と9圏域中6位となっており、医師の確保が重要な課題となっています。 ○ 診療科別では、常勤医の少ない診療科及び常勤医のいない診療科があるなど、地域完結型医療を推進する上での課題となっています。 ○ 看護職員は、看護師数413.3人（同727.6）で9圏域中7位、准看護師数100.3人（同176.6）で9圏域中3位となっています。 ○ 今後、介護サービスの需要が増大し、介護支援専門員などの介護職員が不足することが見込まれることから、介護従事者の確保が必要となっています。（在宅医療の推進） ○ 圏域では、訪問診療や往診を実施している医療機関がありますが、在宅療養支援診療所がない状況であり、マンパワー不足や24時間対応の困難さなどの課題があります。（周産期医療の充実） ○ 産科医、小児科医の不足や地域偏在など県北地域の周産期医療を取り巻く厳しい環境に対応するため、周産期医療機関の機能分担と連携を一層進め、妊娠のリスクに応じた適切な周産期医療を提供する必要があります。（回復期機能を有する病棟の確保及びリハビリテーションの充実） ○ 圏域には、脳血管疾患、大腿骨頸部骨折等の患者に対して、医療や介護サービス等との連携のもとで様々なリハビリテーションが提供されていますが、リハビリテーションを集中的に行うための回復期リハビリテーション病棟がない状況です。</p>	<p>（医師等医療従事者確保の推進） ○ 今後、「地域枠」で医学部に入った学生が、医師として県内で従事することから、医師不足地域に確実に配置されるよう県・医療局・大学等に対し地域一体となって働きかけていきます。 ○ 将来的に二戸地域を希望する医師を育てるため、県立二戸病院を中心とする協力研修病院や協力施設とともに臨床研修体制を充実することにより、地域と一体となった医師確保体制を構築します。 ○ 医師による中学校に向向いの講座や病院における医療現場体験や看護体験を実施します。 ○ 医療従事者の負担を軽減し、住民も医療の担い手であるという認識のもと、地域医療を支える住民参加の取組を推進し、医師をはじめとする医療従事者を守り育てる意識を高めます。</p>	<p>【二戸病院】 ・初期臨床研修医の受入及び育成（1年次3名） ・ふれあい看護体験（5月）実施 ・市民公開講座での職業説明、体験（12月）実施</p> <p>【軽米病院】 ・岩手医大生1学年「地域医療体験学習」の受入2名 ・岩手医大生3学年「地域医療研修」の受入3名 ・岩手医大生5学年「地域医療臨床実習」の受入6名 ・看護学生の職場実習の受入 岩手県立大学4名 二戸高看42名 ・臨床実習受入 岩手リハビリテーション学院1名 ・中学生の医療現場体験の開催 軽米中学校5名 ・高校生の医療現場体験の開催 軽米高校2名</p> <p>【一戸病院】 ○看護 ・7月 看護体験 参加者3名 ・8月 職場体験（看護科）参加者1名 ・10月 一戸中学校への出前授業 看護師1名出席 ・看護学生の受け入れ（県立大学、二戸高看、東北福祉看護学校） ○リハビリ ・県内専門学校学生 1名実習受け入れ ○公認心理師 ・12月 実習生6名受け入れ</p> <p>【二戸歯科医師会】 ・歯科医療関連校のオープンキャンパスポスターの掲示 ・中学校・高校の学校保健会等での歯科医療職の紹介や説明</p> <p>【二戸薬剤師会】 ・県立福岡高校、県立一戸高校へ定期訪問を行い、学生の希望や家庭の事情で進学が叶わない生徒に対する支援を行ってきた。</p> <p>【岩手県看護協会二戸支部】 ・看護の日のイベントとして、各県立病院、二戸訪問看護ステーションにて「ふれあい看護体験」を中高生を対象に開催</p> <p>【二戸市】 ○市町村医師養成事業負担金（岩手県国保連） ・県内の県立病院及び市町村立病院等の医師として業務に従</p>	<p>【二戸病院】 ・初期臨床研修医の受入及び育成（2年次3名、1年次2名） ・ふれあい看護体験（5月）実施 ・病院祭での職業体験（8月）実施 ・医療職養成施設として各分野での受入</p> <p>【軽米病院】 ・岩手医大生1学年「地域医療体験学習」の受入2名 ・岩手医大生3学年「地域医療研修」の受入3名 ・岩手医大生5学年「地域医療臨床実習」の受入8名 ・臨床研修病院（協力型）として、初期の地域医療分野の臨床研修医を受入 二戸病院3名 ・看護学生の職場実習の受入 岩手県立大学10名 二戸高看40名 ・臨床実習受入 岩手リハビリテーション学院1名 ・中学生の医療現場体験の開催 軽米中学校4名 ・高校生の医療現場体験の開催 軽米高校1名</p> <p>【一戸病院】 ○看護 ・5月 ふれあい看護体験 参加者3名 ・5月 看護の日イベント 参加者17名 ・7月 インターンシップ受け入れ 1名 ・10月 一戸中学校への出前授業 看護師1名出席 ・看護学生の受け入れ（県立大学、二戸高看、東北福祉看護学校） ○リハビリ ・7月 県内専門学校学生1名実習受け入れ ・1月 県外短大学生1名実習受け入れ予定 ○栄養管理 ・大学生実習1名受け入れ ○公認心理師 ・12月 2名実習生受け入れ ・1月 2名実習生受け入れ ○多職種 ・12月 高校生の職場体験の受け入れ（職種：薬剤部門、リハビリ部門、栄養管理部門、放射線部門）</p> <p>【二戸歯科医師会】 ・歯科医療関連校のオープンキャンパスポスターの掲示 ・中学校・高校の学校保健会等での歯科医療職の紹介や説明</p> <p>【二戸薬剤師会】 ・本年で無事卒業となったが、地元保険薬局の就職ではなく、県立病院の勤務になった。成績は常に上位で、勤務する職場は異なるが、岩手県内での業務なので「従事者確保」の目的は達成できた。</p> <p>【岩手県看護協会二戸支部】 ・看護の日のイベントとして、各県立病院、二戸訪問看護ステーションにて「ふれあい看護体験」を中高生を対象に開催</p> <p>【二戸市】 ○市町村医師養成事業負担金（岩手県国保連） ・県内の県立病院及び市町村立病院等の医師として業務に従</p>

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>事しようとする者に対する少額資金を貸し付けるための市町村負担金を支出した。</p> <p>【軽米町】 ・市町村医師養成事業負担金（岩手県国保連）の拠出を通じて奨学金養成医師育成を図った。 ・岩手県国保連への養成医師配置の要望を県立軽米病院の実態を確認し提出した。 ・町村要望に於いて、地域医療の確保として、県立軽米病院と、当町の精神保健事業に協力いただいている県立一戸病院精神科の医師増員について要望した。</p> <p>【九戸村】 ・市町村医師養成事業負担金の拠出を通じて奨学金要請医師育成を図る</p> <p>【一戸町】 ・市町村医師養成事業負担金（岩手県国保連）の拠出を通じて奨学金養成医師育成を図る ・外国人医学奨学生：医師国家資格合格初期研修1年目</p> <p>【二戸保健所】 ○中学校出前講座 ・新型コロナウイルス感染症防止のため中止 ○中学生医療現場体験 ・新型コロナウイルス感染症防止のため中止 ○医学生奨学金制度等の周知 ・医師を目指すためのハンドブックと奨学金制度のリーフレットを管内中学校・高校に配布</p>	<p>事しようとする者に対する少額資金を貸し付けるための市町村負担金を支出する。</p> <p>【軽米町】 ・市町村医師養成事業負担金（岩手県国保連）の拠出を通じて奨学金養成医師育成を図った。 ・岩手県国保連への養成医師配置の要望を県立軽米病院の実態を確認し提出した。 ・町村要望に於いて、地域医療の確保として、県立軽米病院と、当町の精神保健事業に協力いただいている県立一戸病院精神科の医師増員について要望した。</p> <p>【九戸村】 ・市町村医師養成事業負担金の拠出を通じて奨学金要請医師育成を図る</p> <p>【一戸町】 ・市町村医師養成事業負担金（岩手県国保連）の拠出を通じて奨学金養成医師育成を図る ・外国人医学奨学生：初期研修2年目</p> <p>【二戸保健所】 ○中学校出前講座の開催 ・金田一中学校（6/27）、軽米中学校（11/29）で実施。 ○中学生医療現場見学の実施 ・夏休み期間中（8/8）に二戸病院で実施。 ○岩手医大生1学年「地域保健介護福祉見学研修」の受入6名</p>
		<p>（在宅医療の推進） ○訪問診療、訪問看護、訪問歯科診療などの在宅療養者や家族のニーズに対応した在宅医療体制を確保するために、医療と介護との連携体制の強化や人材の育成などに取り組みます。</p>	<p>【軽米病院】 ・訪問診療を月4回実施 ・訪問看護ステーション(2ヶ所)との連携</p> <p>【一戸病院】 ○在宅医療科で訪問診療、訪問看護を実施している（土日、祝日の訪問看護を実施） ・訪問診療 432件（一般科 230件 精神科 202件） ・訪問看護 11,326（一般科 5,561件 精神科 5,765件） ・一戸町在宅医療推進会議、セミナーへ多職種出席</p> <p>【一般社団法人二戸医師会】 ・在宅医療人材育成研修の実施</p> <p>【二戸歯科医師会】 ・地域歯科保健医療従事者研修会の開催（10/19） 「多職種連携で取り組む高齢者等の口腔の健康づくり」 フレイルと口腔・嚥下機能について（10/19） 講師：佐々木勝忠 氏</p> <p>【二戸薬剤師会】 ・多職種連携会議への参加。 ・介護支援専門員協議会研修会での講師担当。多職種の中に置けるケアマネの皆さんと連携を強化する。</p>	<p>【軽米病院】 ・訪問診療を月4回実施 ・訪問看護ステーション(2ヶ所)との連携</p> <p>【一戸病院】 ○在宅医療科で訪問診療、訪問看護を実施しており、次年度訪問看護ステーション開設に向け準備中 ・訪問診療 233件（一般科 97件 精神科 136件）11月現在 ・訪問看護 6,322（一般科 2859件 精神科 3463件） ・一戸町在宅医療推進会議、セミナーへ多職種出席</p> <p>【一般社団法人二戸医師会】 ・在宅医療人材育成研修の実施</p> <p>【二戸歯科医師会】 ・地域歯科保健医療介護従事者研修会の開催（10/17） NPO 法人カシオペア医療介護支援センターや訪問介護ステーションとの連携について 講師 高橋 浩 氏、 菊池英理子 氏</p> <p>【二戸薬剤師会】 ・多職種連携会議への参加。 ・今年も介護支援専門員協議会研修会での講師担当。多職種の中に置けるケアマネの皆さんと連携を強化する。</p> <p>【岩手県看護協会二戸支部】 ・訪問看護総合支援事業として、訪問看護に興味がある看護師（潜在看護師）等の就職促進、医療機関等に勤務する看護師の退院支援、在宅療養支援の能力向上を目的とした「訪問看護ステーションにおける体験型研修」の開催（R6年10</p>

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>【二戸広域介護支援専門員協議会】 ○在宅医療人材育成研修会の開催 ①講演：「ACP～薬剤師がどうかかわっていくか～」 演習：「薬剤師と介護支援専門員の連携、在宅での服薬、管理等の現状と課題」 講師：薬剤師会会長 金澤 悟 氏 ②講演：「カシオペア圏域の医療体制」 講師：県立軽米病医師 横島 孝雄 氏</p> <p>【二戸市】 ○訪問歯科診療 ・在宅介護されている方の歯科口腔相談及び訪問は対象者が居ないため未実施。 ・通所介護事業所と歯科衛生士による歯科保健事業についての事業報告及び各施設同士の情報共有を実施。</p> <p>【軽米町】 ・保健医療福祉連絡会の開催 6回 ・カシオペア地域医療福祉連携研究会 ・多職種連携研修会の開催 ・地域ケア個別会議の開催 6回 ・地域包括ケア推進協議会 1回</p> <p>【九戸村】 ・地域ケア会議に九戸地域診療センターや二戸訪問看護ステーションから同席頂き連携を深めた。</p> <p>【一戸町】 ・一戸町在宅医療推進会議を通し、他機関連携の強化を図った(4回) ・在宅医療に関する町民向けセミナー開催。開業医や一戸病院在宅医療科より取組について周知した(180人参加) ・カシオペアNET検討委員会やセミナーへの参加 ・一戸町地域包括ケア会議の実施(12回) ・歯科衛生士による口腔衛生指導を実施した</p>	<p>月7日～R7年2月28日まで)</p> <p>【二戸広域介護支援専門員協議会】 ○研修会の開催 ①講演：「カシオペア医療介護支援センターの活動の展開について」 講師：NPO法人カシオペア医療介護支援センター理事 田中 諒 淳一 氏 ②講演：「認知症と最新医療について」 講師：エーザイ株式会社 様 ③講演：「薬剤師との連携について 現状と課題に対する共通認識」 講師：薬剤師会会長 金澤 悟 氏</p> <p>【二戸市】 ○訪問歯科診療 ・在宅介護されている方の歯科口腔相談及び訪問の実施。 ・通所介護事業所と歯科保健事業について、情報共有の実施。</p> <p>【軽米町】 ・保健医療福祉連絡会の開催 6回 ・カシオペア医療介護支援センター主催の研修会等に参加 ・多職種連携研修会の開催 ・地域ケア個別会議の開催 6回 ・地域包括ケア推進協議会 1回 ・カシオペアNET検討委員会等の活動 ・保健医療福祉連絡会や研修会を通じ、医療と介護との連携体制の強化につながっているため今後も連携を強化していく。</p> <p>【九戸村】 ・地域ケア会議に九戸地域診療センターや二戸訪問看護ステーションから同席頂き連携強化を図る。</p> <p>【一戸町】 ・一戸町在宅医療推進会議や研修会の開催 ・在宅医療に関する住民向けセミナー開催 ・カシオペアNET検討委員会研修会への参加 ・一戸町地域包括ケア会議の実施(12回) ・歯科衛生士による口腔衛生指導を実施する</p>
		<p>(周産期医療の充実) ○全国的に産科医師が不足していることを踏まえ、地域で安心して出産できるよう妊婦の交通費や宿泊費を行政が支援する、産前・産後ケア事業に取り組むなど、地域全体で妊産婦を支える取組を進めます。</p>	<p>【一般社団法人二戸医師会】 ・岩手県北周産期研究会開催への協力 ・産後ケア事業への協力</p> <p>【二戸市】 ・母子保健事業及び子育て世代包括支援センターにおける相談事業の充実を図った。 ・子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠期からの相談体制を強化し切れ目のない支援に努めた。 ・妊娠届出時に母子健康手帳交付及び全数面談(88人)を行い、伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付(184人)を実施した。 ・産前産後サポート事業(延べ287人)、産後ケア事業(延べ55人)を実施し産後うつ予防や育児不安の軽減、地域からの孤立の予防に努めた。</p>	<p>【一般社団法人二戸医師会】 ・岩手県北周産期研究会開催への協力 ・産後ケア事業への協力</p> <p>【二戸市】 ・子ども家庭センターを設置し、母子保健及び児童福祉における相談や必要な支援を一体的に行い、相談支援体制の充実を図ります。 ・妊娠期からの相談体制を強化のため、妊娠届出時には母子健康手帳交付及び全数面談を行い、伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付を実施し、切れ目のない支援に努めます。 ・産前産後サポート事業、産後ケア事業を実施し産後うつの予防や育児不安の軽減、地域からの孤立の予防に努めます。 ・妊産婦乳児健康診査、新生児聴覚検査費用助成、妊産婦健康診査交通費助成を実施します。</p>

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>・妊産婦乳児健康診査（延べ、妊婦 1,009 人・産婦 175 人・乳児 268 人）、新生児聴覚検査費用助成（94 人）、妊産婦健康診査交通費助成（延べ 34 件）を実施した。</p> <p>・関係機関や医療機関との連絡調整、子育て関連機関とのフォロー会議を実施し情報共有を図り、個別支援を実施している。</p> <p>【軽米町】</p> <p>・妊産婦・乳児健康診査、新生児聴覚検査費用助成（対象者 16 名）</p> <p>・妊婦訪問 16 件、養育訪問 6 件、こんにちは赤ちゃん訪問 16 件</p> <p>・妊娠出産応援用品贈呈 16 件</p> <p>・妊産婦健診への交通費助成</p> <p>・かるまい子育て応援アプリ「めぐかる」を活用した情報発信。</p> <p>・各関係医療機関との岩手県周産期医療情報ネットワーク「いーはとーぶ」及び電話等でのハイリスクや要支援妊産婦の情報共有や連携の強化。</p> <p>【九戸村】</p> <p>・妊産婦健康診査等交通費助成事業の実施</p> <p>・出産費用助成事業の実施</p> <p>・多胎妊娠の妊婦健康診査費助成金交付事業の実施</p> <p>・九戸村妊娠判定受診費用助成の実施</p> <p>・産後ケア事業の実施（アウトリーチ型）</p> <p>【一戸町】</p> <p>○中学校思春期講座の開催</p> <p>・奥中山中学校の生徒に対して思春期講座を実施。</p> <p>○一戸町妊産婦健康診査交通費助成</p> <p>・一戸町内に住所を有する妊産婦に対し、妊産婦健康診査に係わる交通費用を助成する。</p> <p>○一戸町産後ケア事業の実施</p> <p>・育児不安が強く保健指導を必要とする産婦に対してアウトリーチによるサービスを行う。</p>	<p>・関係機関や医療機関との連絡調整、子育て関連機関とのフォロー会議を実施し情報共有を図り、個別支援を実施します。</p> <p>【軽米町】</p> <p>・子育て世代包括支援センター「めぐかる」の運営</p> <p>・妊婦訪問、養育訪問、こんにちは赤ちゃん訪問の実施</p> <p>・妊産婦・乳児健康診査、新生児聴覚検査費用助成の実施</p> <p>・妊娠出産応援用品の贈呈</p> <p>・妊産婦健診交通費助成</p> <p>・かるまい子育て応援アプリ「めぐかる」を活用した情報発信。</p> <p>・各関係医療機関との岩手県周産期医療情報ネットワーク「いーはとーぶ」及び電話等でのハイリスクや要支援妊産婦の情報共有や連携の強化。</p> <p>【九戸村】</p> <p>・妊産婦健康診査等交通費助成事業の実施</p> <p>・出産費用助成事業の実施</p> <p>・多胎妊娠の妊婦健康診査費助成金交付事業の実施</p> <p>・九戸村妊娠判定受診費用助成の実施</p> <p>・産後ケア事業の実施（アウトリーチ型）</p> <p>【一戸町】</p> <p>○中学校思春期講座の開催</p> <p>・奥中山中学校の生徒に対して思春期講座を実施。</p> <p>○一戸町妊産婦健康診査交通費助成</p> <p>・一戸町内に住所を有する妊産婦に対し、妊産婦健康診査に係わる交通費用を助成する。</p> <p>○一戸町産後ケア事業の実施</p> <p>・育児不安が強く保健指導を必要とする産婦に対してアウトリーチによるサービスを行う。</p>
		<p>（回復期機能を有する病棟の必要性及びリハビリテーションの充実）</p> <p>○急性期から回復期、維持期への円滑な移行を図るため、回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟など回復期機能を有する病棟の必要性を協議するとともに、病期に応じたリハビリテーションが実施できるよう医療従事者の確保と資質向上に努め、地域の状況に応じた医療・介護連携及び多職種連携の体制構築を図ります。</p>	<p>【二戸病院】</p> <p>・急性期から回復期までを支える病院作り</p> <p>・地域包括ケア病棟（50 床）運用</p> <p>【軽米病院】</p> <p>・回復期機能を有する地域包括ケア病床の健全な運営の継続</p>	<p>【二戸病院】</p> <p>・急性期から回復期までを支える病院作り</p> <p>・地域包括ケア病棟（50 床）運用</p> <p>【軽米病院】</p> <p>・回復期機能を有する地域包括ケア病床の健全な運営の継続</p>
		<p>（介護従事者の確保支援）</p> <p>○市町村が、介護支援専門員などの介護専門職の資格取得の支援について検討するなど、地域包括ケアシステム構築に資する人材を地域全体で育成する取組みを進めます。</p>	<p>【二戸広域介護支援専門員協議会】</p> <p>・二戸広域において、介護支援専門員資格取得等助成事業で、資格取得に要する経費の補助があり、同事業の利用。</p> <p>【軽米町】</p> <p>・各関係機関へ介護支援専門員資格取得等助成金の周知説明</p> <p>【九戸村】</p> <p>・中学校において介護福祉職についての PR 活動を実施した。</p> <p>【一戸町】</p> <p>・一戸町介護職員等確保対策協議会において、県内専門学校等への事業所を紹介する。</p> <p>・町内小中学校に対し、福祉職についての PR 活動実施。</p>	<p>【二戸広域介護支援専門員協議会】</p> <p>・介護支援専門員資格取得等助成事業の利用。</p> <p>【軽米町】</p> <p>・介護支援専門員資格取得等助成金の周知の継続。</p> <p>【九戸村】</p> <p>・中学校において介護福祉職についての PR 活動を実施</p> <p>【一戸町】</p> <p>・一戸町介護職員等確保対策協議会において、県内専門学校等への事業所を紹介する。</p> <p>・町内小中学校に対し、福祉職についての PR 活動実施。</p>

圏域における取組等状況調書（様式2）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			・介護施設看護職員養成事業により1名の資格取得への補助を実施。	・介護施設看護職員養成事業により1名の資格取得への補助を実施。

新しい保健医療計画（岩手県保健医療計画（2024-2029）に係る現時点の取組の概況

新しい保健医療計画において追加、変更した主な事項	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R6年10月末における取組状況及び今後の取組の方向性
新興感染症等への対応	<p>（新興感染症等への対応に取組む背景）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県の感染症予防計画の方針を踏まえ、新興感染症の発生・まん延時における医療体制の整備を図る必要があります。 ○ 新型コロナウイルス感染症対応の教訓を踏まえ、平時から地域における役割分担を踏まえた感染症医療及び通常医療の提供体制の整備を図る必要があります。 	<p>（体制の整備）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新興感染症の感染拡大時の医療体制を確保するため、研修・訓練の実施や地域連絡会議等の開催を通じ、発生時の危機管理体制の強化を図ります。 	<p>【二戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県との医療措置協定の締結 <p>【軽米病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二戸病院主催の感染防止対策地域連携会議及び新興感染症対応訓練に出席し、新興感染症への感染対策を図っている。 <p>【一戸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内感染対策県北地域連携カンファレンスへの参加と11月に訓練の実施 ・感染に関わる研修会の実施 <p>【二戸歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会等への参加 <p>【二戸地区広域行政事務組合消防本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染防止対策地域連絡会議及び新興感染症対応訓練への参加。 ・今後も二戸保健所及び医療機関と連携強化に努めたい。 <p>【九戸村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会・会議等への参加 ・庁内会議による緊急時の体制構築 <p>【二戸保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新興感染症等医療連絡会 <ul style="list-style-type: none"> ・新興感染症等の発生、感染拡大時の対応等に備え、関係機関との連絡会を開催。 ○ 感染症予防対策研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症の集団発生リスクの高い高齢者施設、教育・保育施設等の職員を対象に感染症の基礎知識や発生時の対応等について研修会を開催。 ○ 新興感染症対応訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・新興感染症発生時の対応について、関係機関による対応訓練を実施。